

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 令和7年 3月 20日					
		利用児童数		3名		回収数	
				3名		3	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3				定員5名に対し47㎡の発達支援室を確保し、集団活動が行えるよう、死角のない指導員の目が届く一つの空間で療育を行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3				国の基準を守り加算要件を満たす人員配置を行っています。今後も専門性を維持できるよう経験と専門性を備えた人員を配置していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3				入口から室内までをスロープで段差無く移動できるようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2	1			お子様が安心して過ごせるよう、室内および送迎車両の清掃・定期的な消毒に取り組んでいます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				個々の発達段階や感覚の特性、ケア内容を職員が共通に理解し安心して過ごせる環境を整えるよう努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3				当事業所の支援内容と支援プログラムは児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の内容』に則し、作成・実施しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3				日常のお子様の様子や表情などを通じてこどもの成長・発達、本人の嗜好を把握し、保護者のニーズを含めた支援計画を作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3				当事業所の個別支援計画は、ガイドラインの「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域連携」を網羅するよう作成しています。その中からお子さんの発達状況を踏まえた上で必要な項目を選択し支援内容に組み込んでいます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				活動前後のミーティングにて支援方法などを確認するようにしています。また、個別支援計画の内容を日々の活動に落とし込み、職員間で共有して日々の支援に活かせるよう取り組んでいます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3				いつも季節にあった様々な催しをし、お外にお出かけしたり単調な毎日ではなく変化のある日々を過ごせている。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1			2	交流が過去にあったかもしれませんが、うちのこどもがお世話になってからは無い。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3				運営規定の内容を踏まえた重要事項説明書、契約書を使用し説明しています。ご質問があれば随時対応しています。支援プログラムについてはホームページ上で公表しています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3				個別支援計画を提示しながら支援内容について説明しています。モニタリング時には、近況を書面にて提示しながら説明した上で次期個別支援計画を提示しています。根拠となる状況に触れながら説明することでより具体性のある個別支援計画の作成と説明に努めています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2			1	保護者会等で家族支援プログラムを提供できるようにしています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	3				送迎時にお子様の様子を伝え合い、連絡帳では活動の様子を写真で提供することで、より伝わりやすくなるようにしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3				6カ月に1度、対面での面談を実施しております。より相談しやすい体制整備や周知に努めています。

保護者への説明等		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					お子様を中心とした視点を持ち、こどもの最善の利益を優先することを日頃より大切にしています。共感的な関わりの中でお子様にも保護者の方にも安心して過ごしていただけるよう今後も努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3					年に一度保護者会を開催しております（令和6年度は2月に実施）。より多くの保護者様、きょうだい児も楽しく参加できるようなイベントの開催を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					相談や苦情窓口については契約時に重要事項説明書を提示しながら説明しています。また当事業所以外にも市・県の相談・苦情窓口の情報について重要事項説明書に記載しています。今後も周知に努めていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					お子さんの発達状況に応じて一人ひとりに合わせたコミュニケーション手段を検討しています。保護者の方へは状況や緊急性に応じて公式LINEやお電話、面談などで対応しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3					紙媒体の通信や、SNS等でお子様の日々の様子を発信しています。自己評価の結果の公表は今回が初回になります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					個人情報に記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1			2		研修や訓練は、安全計画の中ですべての研修や訓練を計画し、実施しています。事故・災害・感染症などのマニュアルについて今後、保護者等で説明・周知に努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1			2		BCPに沿った研修・訓練を実施しています。お子様を交えた訓練の実施状況も分かるように情報発信していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2			1	何か災害などあった時にどういった対応になるか分からない。	安全計画に基づいた感染症や自然災害時の事業所の取り組みについて、お手紙にて周知に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3					お子様の体調不良時には看護師よりお電話（出られなかった場合にはLINEにて）連絡をさせて頂いております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	3					お子様と保護者の方に、今後も安心して楽しく通っていただけるような支援や運営に努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	3					
	29	事業所の支援に満足していますか。	3					今後もハレノヒの運営と支援に満足していただけるよう職員一同資質向上に努めていきます。

その他、事業所に対しての要望やご意見	事業所コメント
・放デイの時間もあるので仕方ないと思うのですが午前中の預かりの時間が短いかなと思います。もう少し利用できる時間があると親御さんにもいいのかなと思いました。その他はいろいろな体験をしてもらっておりますので大変満足しています。 ・いつも皆さんには沢山可愛がっていただき、感謝しております。 今後もし可能であれば学校がお休みの夏休み期間などでも17時まで預かっていただけると助かります、（仕事をしていると時間の調整が難しいため）今後もよろしくお願いします。	親御様の就労の支援という観点から、今後の事業展開として午前中から夕方までのお預かりをサポートできるよう体制を整えていきたいと考えております。